



お米はここまで美味しいくなれる。
山形から、日本の新品種。
「つや姫」誕生の地「藤島」。

Vol.11 2013年10月



Tokyo Report

東京藤島会だより

事務局：鶴岡市藤島町役場総務企画課 〒999-7696 山形県鶴岡市藤島字花25番地 TEL.0235-64-2111 FAX.0235-64-4280
発行人：上田智良（東京藤島会会长）：東京藤島会 連絡所：〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園3001-11 TEL.0467-83-9160

Vol.11

「藤島」の酒、好評

平成16年春、
待望久しい藤島の酒
「藤島」が誕生しました。

藤島の酒を造りたい、
飲みたいという願いと
熱い想いを抱いた
仲間が集い、
そこで物語が始まりました。

詳細はホームページで…

企画推奨 ふじしま観光協会
藤島の酒づくり実行委員会



実家さ来た時、寄ってくれの～。



泉質の良さ、施設の良さ、雰囲気の良さと天然ガス利用の遠赤外線サウナ、露天風呂が好評。
和洋日替わりの広い露天風呂は、リニューアルしました。

農産物直売所、地元特産品の販売コーナーなど多くの方々から喜んでもらっております。
ぜひ、皆さんにも帰省のさいにはお立ち寄りいただければ幸いに存じます。

「ぽっぽの湯」支配人

TEL.0235-64-4126

露天風呂・サウナ・食堂・直売所
ぽっぽの湯

ホームページ：<http://www1.ocn.ne.jp/%7Epoppo-yu>

ここにも、ふじしま↓

藤島町ホームページアドレス

<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/fujishima/>



豊かな自然に囲まれた我が故郷

東京藤島会 会長 上田智良(うえだちよし)

平成25年度東京藤島会総会・交流会開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。今年も連日猛暑日が続きましたが、会員の皆様には益々ご健勝の事と心よりお喜び申し上げます。さて、まずははじめに、あの忌まわしい「東日本大震災」で被災された多くの犠牲者や行方不明者に対し黙祷を捧げたいと思います。

あれから2年半、あっという間に過ぎ去っていきました。政治やマスコミの世界では「復旧」、「復興」の言葉だけ飛び交っていますが、被災地の現実はまだまだ「復旧」すら進まず、「復興」に至ってはこの先どうする「ビジョン」も出来ていない状況の現地の様子をテレビの「ニュース」や「ドキュメンタリー」で目の当たりにし、他人事では済ませません。しかし一人では何も出来ませんが、田舎に帰省のおりは東北三県の海岸を通って見るのも一考かと思います。

さて東京藤島会も平成元年の再編から25年になります。わたしも昨年10月に25年度からの会長に推薦されスタートを切ったばかりですが、何を目標にこの大所帯の東京藤島会を導いていけるだろうか、と考えた結果、次の三つの目標が浮かんできました。

第一の目標は、毎年一回つどうこの場で各地区の皆さんがあつと気楽に語り合える場になり、「又来年も来よう」、「こんど新しい仲間を誘って来よう」そんな暖かい輪が広がる東京藤島会が継続する為に、年齢に関係なく何でも話し合える「和の輪」を創り、みんなが「つどう糧」を見つけ、それを継続して行く事です。

第二の目標は、「つや姫」を中心として地元・藤島の特産物産展への積極的な参加協力の推進。藤島地元は勿論、東京や神奈川での物産販売活動に参加協力する。例えば、他地区ふるさと会との共同開催や藤の里販売促進活動へ積極的に参加協力する事など。

第三の目標は、新生山形県人東京連合会や、昔から一致団結力の強い庄内ふるさと会の諸行事に積極的に参加し、この東京藤島会の輪がさらなる大きい輪になるように改善・改革を織り交せて、日本国内外に「庄内魂」をもっと知って貰いましょう。その為にも「庄内弁復活！」、「田舎の素直さに戻って、胸張って庄内弁をしゃべりましょう。

今年「9月の県人会総会(県人まつり)」、「11月の大いも煮会」、「2月の寒鱈祭り」が予定されています。また皆様にお会いすることを楽しみにしております。

最後に我がふるさと鶴岡市藤島の益々の発展と東京藤島会の隆盛と会員の皆様ならびにご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ挨拶と致します。

東京藤島会の紹介

東京藤島会は、戦後間もなく当時の藤島町出身の在京者有志で結成し、平成元年に再編されて現在に至っております。

本会への入会は旧藤島町出身者はもちろん、藤島地域に親しみと好意をお寄せくださる方であればどなたでも入会が出来ます。企業、法人、団体等の入会も歓迎します。お気軽に事務局までご連絡ください。

連絡先=藤島庁舎：0234-64-2111(総務企画課)

上田智良(東京藤島会会长)：0467-83-9160

ふるさと訪問

東京藤島会顧問 上林敦(かんぱやしあつし)

皆様こんにちは東京藤島会会員並びにふるさと鶴岡市藤島地域の皆様益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当会の運営に協力頂き心より感謝と御礼を申し上げます。又、東京藤島会の協力を頂き5年間の永きにわたり東京藤島会の会長としてやってこれたと思います。有難うございました。

山寺50年振りの御開帳、北に鳥海山、東に月山、羽黒山、湯殿山、南に金峰山、西に日本海、心の故郷、東京鶴岡会会长のはからいで第23回赤川花火大会故郷ツアーパーに参加し圧内の良さを知る事が出来ました。

8月25日には第12回ふるさと納涼だだちや豆会の開催にあたり江戸川区、鹿児島市、丸果庄内青果、JA鶴岡、庄内広域行政組合、又鶴岡東京事務所の役員の方々、又大田区の皆様、会場を提供下さりまして誠にありがとうございました。皆様の協力により盛大に開催する事が出来ました。有難うございます。

故郷鶴岡市藤島地域の皆様でつや姫誕生の町活性化運動をやつておられます。鶴岡市藤島中学2年の修学旅行の時につや姫誕生の町としてPRに来られました。西葛西駅と銀座のアンテナショップ2ヶ所でPR活動に東京藤島会の役員も協力致しました。

ここで会長を辞任するにあたり皆様方のご協力と故郷藤島庁舎並びに職員の皆様方に心より感謝申し上げます。東京藤島会の発展とふるさと藤島の繁栄と皆様のご多幸を祈り辞任の挨拶と致します。有難うございました。



名称 東京藤島会(事務局：鶴岡市藤島庁舎総務企画課内)

目的 会員相互の交流と「郷土・藤島」との双方間による交流事業を推進し、会員の福利と「郷土・藤島」の発展に寄与すること。

会員構成 一般会員、特別会員、賛助会員など

主な活動

本会の主な活動は、毎年の交流懇親会である総会の開催をはじめ、郷土との交流事業を推進して「豊かな緑の田園地帯・日本一ふじの里づくり」に取り組む郷土、郷土芸能及び特産品の紹介を行っています。また、地元の味覚や人々との出会いを通じて豊かな人生を創造していただく旅づくり等、都会と郷土との架け橋・パートナーシップの役割を果たしております。

その他、「東京藤島会だより」の発行などの事業を行っております。





元気な藤島、イベント満載！



「つや姫」のPRで今年も上京、藤島中学校！

